

『カラム』の時代Ⅻ

マレー・イスラム世界における移動とジェンダー規範

光成 歩・山本 博之 編著



CIRAS Discussion Paper No. 106

『カラム』の時代XIII

マレー・イスラム世界における移動とジェンダー規範

光成 歩・山本 博之 編著



京都大学東南アジア地域研究研究所

目次

序『カラム』の時代XIII

マレー・イスラム世界における移動とジェンダー規範

光成 歩…………… 3

「千一問」におけるイスラム国家をめぐる問答

坪井 祐司…………… 9

児童雑誌『こども』に見るマレー・イスラム児童文学の試み

山本 博之…………… 19

アイシャ・ガニの少女時代

英領期マラヤのムスリム社会におけるジェンダー規範と葛藤

光成 歩…………… 27

アブドゥッラー・フサインの青年時代

脱植民地化期マラッカ海峡両岸地域の言語体験

西 芳実…………… 38

女性の活躍に託す新たな秩序構築

日本占領期・インドネシア独立期を舞台としたルー・ボーイエの小説

篠崎 香織…………… 50

資料編「千一問」試訳…………… 58

執筆者一覧…………… 104

CIRAS Discussion Paper No.106

MITSUNARI Ayumi and YAMAMOTO Hiroyuki (eds.)

The Age of *Qalam XIII*

Mobility and the Rise of Gender Issues in the Malay Islamic World

©Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University

46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,

Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-7302

FAX: +81-75-753-9602

March, 2022